

（みよし市教育委員会賞）



「ヘアドネーション」

奥原 真耶 さん / (撮影場所) 自宅



きふをしたら、病気がかみがなくなった人に、かみをあげられるので、きふすることにしました。また、切っただけではゴミになってしまうので、かんきょうにもやさしいなと思いました。



審査コメント

自分のからだの一部を人のために使ってもらうという取組は良いとわかっていてもなかなかできることではありません。「ヘアドネーション」という選択をするにはたいへん勇気があることだと思います。それでも誰かのためを思い行動するのは素晴らしいことで、尊敬します。